



長手 泰樹
YASUKI NAGATE



- ヴェリタス・キャピタル・パートナーズ(株)
英名：Veritas Capital Partners, Inc. (“VCP”)
Managing Partner

<http://www.veritas-partners.com/>

- グローバルM&Aアドバイザー協会 代表理事

<http://gmaaa.or.jp/>

- 認定特定 経営支援 NPO クラブ 正会員

1963年生、兵庫県洲本市（淡路島）出身。80年続く和菓子屋（オレンジスティック）の次男坊に生まれる。

高校生時に大病を患い、欠席がちとなる。

父親が1億円で会社を買収。後にM&Aだと理解する。実業家そして投資家を志し関係する会計・法律等々を学ぶ。

京都産業大学法学部に推薦入学も治療継続。

会社法を中心に勉強しつつ、裏千家13代家元圓能斎宗室の三男の井口海仙宗匠のお稽古場「幽静庵」で、茶道を学ぶ。京都の経済界と交流する。

富士フィルム最大特約店の浅沼商会に入社、営業を中心に仕入業務及びマーケティングを学ぶ。（バブル到来、LBO、M&Aが普及し出す）

ハワイ大学の日米経営科学研究所（JAIS）MBAプログラムに入学。M&A、マーケティング、マネジメントを学ぶ。

国内最大級のプロフェッショナル感材の特約店、京富士に転籍、取締役、代表取締役（富士フィルムグループ内最年少）を歴任。

その間、筒井多圭志氏（現ソフトバンクBBの取締役常務執行役員）と日本で初めてのインターネットカフェを友人と共に設立。

イメージングの技術革新に合わせビジネスモデルを改変、再生業務を完遂。M&Aを出口にプロジェクトを完了。

当時の富士フィルム元代表の大西實氏、富士フィルム最大特約店浅沼商会の元代表の勝岡武之助の了解を得、グループから離脱。

ソフトバンク・グループのスピード・グループ（ディレクター）入社。SBIの北尾吉孝代表、ソフトバンクの孫正義代表と出会う。グループ子会社の役員、監査役を歴任。（株）ジャフコが投資する大学ベンチャー、三次元メディアに入社。原子力発電プラントの保守管理に利用するCADデータ入力システムを考案する。将来有望なロボティクスに必須な三次元技術を学ぶ。

資本金62億9,545万円、ヘラクレス上場企業の(株)クインランドのグループ会社（経営企画室長）入社。自動車業界のM&Aに従事する。

資本金12億9,990万円、ジャスダック上場企業のヒューマンホールディングス(株)に入社。途中入社では初のシニアマネージャー。人材業界にてM&Aに従事。

ヴェリタス・パートナーズ(株)（現“VCP”）を設立。リーマンショック、3.11の大

関係した会社

